

報道関係者各位

2017年5月30日

本部：東京都文京区本郷1-26-3 理事長：愛知太郎

インバウンド市場に対峙し、新規事業を創造する、学生の力を育むプログラム、

Shodo Experience! 書道エクスペリエンス。

100人を越える外国人観光客からの高い評価を博し、三年連続開催に至る。

本年度は6月6日(火)18時~21時半、13日・20日・27日(火)19時半~22時
外国人旅館一谷中・澤の屋にて開催。

100人を越える外国人観光客から、満足度100%と評価されたプログラム

東洋学園大学・現代経営学部では、本庄加代子准教授が担当する「プロジェクトマネジメント」の授業の一環として、学生が英語で外国人観光客に書道を教えるプログラム“Shodo Experience (書道エクスペリエンス)”を、2017年6月6日から毎週火曜日、13日・20日・27日の全4回実施いたします。過去2年間で12回、のべ100人を越える外国人観光客の全員から、「非常に満足“Extremely Satisfied”100%」と高く評価され、さらに「新しい日本の一面を知った」「日本の若者は素晴らしいと感じた」などご好評を頂いたことから、3年連続で実施する運びとなりました。開催場所は、日本の外国人旅館の草分け的存在である旅館澤の屋様(台東区谷中)にご協力頂いております。



カタコトの英語にジェスチャーを交えながら書道指導する学生。



昨年の参加学生の中には、このプロジェクトがきっかけでホテル業界に興味を持ち、有名ホテルの内定をとった学生も。

カタコト英語でも、勝負する。学生が自ら企画し、おもてなしを完遂させるプロジェクトマネジメント教育。

学生らは、英語を使うのが初めての学生が8割以上を占めていますが、本庄加代子准教授によると、本企画の狙いは、「単なる英語教育ではなく、現代経営学部の学生が、今後伸びるインバウンド市場に対して、自らチャンスを掴み取るビジネス感覚を創造するため」。本授業では、チームごとにそれぞれの裁量でプログラムを企画し、広告制作<添付1>やSNS対応、日本文化というコンテンツ、タイムマネジメントやスケジュール、ステイクホルダーマネジメントなどを学びながら、プロジェクトを完遂させる経験を積んでいきます。その結果、過去に受講した学生の学びは多く、90%以上が「短期間で多くの知見を獲得し、達成感と自己成長を感じた」と答えています。

本学では、こうした実践的な教育を通じて、学生らに小さな成功体験を積むことで自己成長を実感させ、インバウンドに貢献できる人材の育成を目指していきたくと考えております。

* 本件に関する取材・お問い合わせ先 * 東洋学園大学 広報室 (担当: 木村・清水)
電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail: koho@of.tyg.jp http://www.tyg.jp

<添付1-学生が制作したポスター>



 **Toyo Gakuen University**

Shodo Experience!

FREE Japanese Calligraphy Lesson
Let's write your name in KANJI!
Try Shodo with JAPANESE STUDENTS!

Day0: May 30th, 18:00~21:00 (Pre)
Day1: Jun 6th, 18:00~21:00
Day2: Jun 13th, 19:30 ~ 21:30
Day3: Jun 20th, 19:30 ~ 21:30
Day4: Jun 27th, 19:30 ~ 21:30

Lesson time : about 20-30 minutes

Place : **SAWANOYA RYOKAN**
Address : 2-3-11 , Yanaka , Taito-ku ,Tokyo
Access: By SUBWAY
7 min, walk from No.1 Exit of Nezu Station, Chiyoda Line
By TAXI
10min, from Ueno Station

Charge : FREE
Booking : touyogakuen_pm@googlegroups.com

***On a first-come-first-served basis**
*** Please email us by 10:00 until the day.**
***To sign up, please provide us with ...**

- the time you show up and day
- number of people
- each name
- nationality
- e-mail address or phone #

※We are a team of students who have a passion for introducing
our culture to foreigners.
<http://www.tyg.jp/inbound/index.html> Director: Prof. Kayoko HONJO kayoko.honjo@tyg.jp

* 本件に関する取材・お問い合わせ先 * 東洋学園大学 広報室 (担当: 木村・清水)
電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail: koho@of.tyg.jp http://www.tyg.jp

つきましては、ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご取材賜りますようお願い申し上げます。

外国人観光客の満足度 100%！カタコト英語でも、インバウンドに挑む、

“Shodo Experience (書道エクスペリエンス)”

取材申し込み FAX 状

■FAX 返信先：03-3811-5176 ■メール返信先：koho@of.tyg.jp

“Shodo Experience” 実施概要

ご取材希望日（いずれかに○をお付けください）：

※1 レッソンは、20分～30分程度です。

日時：	2017年	6月	6日（火）	18時～21時30分
	2017年	6月	13日（火）	19時30分～22時
	2017年	6月	20日（火）	19時30分～22時
	2017年	6月	27日（火）	19時30分～22時

場所：旅館 澤の屋（所在：東京都台東区谷中 2-3-11 代表：澤 功 氏）

<http://www.sawanoya.com/koutuu.html>

アクセス：地下鉄千代田線「根津」駅より、徒歩7分。

根津駅の根津交差点口（1番出口）から表に出て、目の前。

JR 上野駅よりタクシーで10分。

不忍通りを左方向へ進み、3つ目の信号機（根津神社入口）を右に曲がり約150m先の右側。

御社名：

媒体名／番組名：

部署名：

代表者御芳名：

撮影：あり（ムービー / スチール） / なし

電話番号／携帯番号：

メールアドレス：

ご要望など：

* 本件に関する取材・お問い合わせ先 * 東洋学園大学 広報室（担当：木村・清水）
電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <http://www.tyg.jp>